

- ・硬度測定・電気特性
- ・温度上昇試験・熱分析
- ・イオンクロマト・ICP
- ・原子吸光分析・ガスクロマト・SEM

開発……その部品単体での特性把握
 設計……開発した商品、部品の組み合わせによる特性把握
 試作……ユニットもしくは、外観形状での不具合の把握
 (以下の表中の開発、設計、試作における「◎、○、-」は
 ◎……頻度が高い
 ○……状況により行う場合もある
 -……あまり行われないうえ、示すものとする)

▼ 硬度測定				
内容	開発	設計	試作	試験例、並びに試験の目的
基盤目試験	○	◎	-	塗装皮膜と母材との食いつきを調べる
マイクロビッカース	◎	-	-	素材表面強度(硬度)を調べる
鉛筆引掻試験	○	◎	-	プリント基板上のレジスト硬度を調べる
▼ 電気特性				
接触抵抗測定	◎	◎	-	
絶縁抵抗測定	◎	◎	-	
耐電圧試験	◎	◎	-	
▼ 温度上昇試験				
連続通電	-	-	◎	
▼ 熱分析				
熱重量分析(TG)	○	-	-	RT~1500℃
示差熱分析(DTA)	○	-	-	RT~1500℃
熱機械分析(TMA)	○	-	-	熱膨張、熱収縮量を調査
	○	-	-	-100℃~1000℃
▼ イオンクロマト				
内容	開発	設計	試作	試験例、並びに試験の目的
定性、定量分析	○	-	-	陰イオン7成分、陽イオン4成分量などの調査
▼ ICP				
定性、定量分析	○	-	-	プラズマ発光による成分の特性
▼ 原子吸光分析				
定性、定量分析	○	-	-	炎色反応による成分の特定
▼ ガスクロマト				
定性、定量分析	○	-	-	ガス成分の分析
▼ SEM				
観察	○	○	○	ガス成分の分析

・上記試験を行う場合の試験料金は [受託試験料金表] を参照ください